

# 財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金		—		—	—	
普通預金	本部	—	本部費用	—	—	332,485
	保育園	—	運転資金	—	—	1,409,284
当座預金	保育園	—	運転資金	—	—	217,414
					小計	<b>1,959,183</b>
事業未収金		—	延長保育料他	—	—	<b>2,050</b>
立替金		—	源泉所得税過納付	—	—	<b>44,030</b>
流動資産合計						<b>2,005,263</b>
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土地	1890番地1.4 (214.96㎡/211.35㎡)	—		—	—	<b>28,673,000</b>
建物	1890番地1他			164,205,424	89,943,769	<b>74,261,655</b>
基本財産合計						<b>102,934,655</b>
<b>(2) その他の固定資産</b>						
構築物	よう壁他	—	第2社会福祉事業に使用	1,600,000	1,599,999	<b>1</b>
機械及び装置	火災報知器他	—	第2社会福祉事業に使用	315,000	200,156	<b>114,844</b>
車輛運搬具	豊田コースター他	—	第2社会福祉事業に使用	3,226,236	3,226,234	<b>2</b>
器具及び備品	シューズラック他	—	第2社会福祉事業に使用	20,701,140	18,043,186	<b>2,657,954</b>
その他の固定資産	リサイクル券	—	第3社会福祉事業に使用	—	—	<b>20,640</b>
その他の固定資産合計						<b>2,793,441</b>
固定資産合計						<b>105,728,096</b>
資産合計						<b>107,733,359</b>
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	社会保険料他	—	/	—	—	<b>636,461</b>
未払費用	職員給与他	—	/	—	—	<b>158,147</b>
職員預り金	社会保険料他	—	/	—	—	<b>535,317</b>
流動負債合計						<b>1,329,925</b>
負債合計						<b>1,329,925</b>
差引純資産						<b>106,403,434</b>

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。

なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。

- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。

また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。

- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。